

「集団宿泊で学んだこと」

宇土東小学校 5年 蛇島 由愛

私が5月17日、18日の集団宿泊でがんばったことと成長したことは三つあります。

一つ目は、はんのみんなで協力してツリーハンティングができたことです。前の日のスコアオリエンテーションでは、あまりはんの人とはなせなかったけど、ツリーハンティングでは、「この植物はこの写真じゃない?」「たしかにその植物かも!」といった会話ができて楽しかったです。

二つ目は、はじめて、はんだけでこうどうしたことです。ナイトゲームの時、先生が道を教えてくれるだけであとは、はんでこうどうしました。そのおかげで、はんのみんなではんだんをする力がつきました。

「そっちの道大丈夫?」「ここはさ、もどって先生に聞いたほうが安全だよ。」といった会話と協力ができてうれしかったです。

三つ目は、はんで1分前こうどうができたことです。

私は、かつどうはんでは、はんちょうではなかったけど、生活はんではへや長でした。生活はんでは、私がはん長だったので、私がいろいろしじをしました。

はんのみんなも、「わかった!」「じゃあ、5分前にへやにしゅうごうね。」と、しじにしたがってくれてよかったです。ちこくもなく、1分前には、かならずしゅうごうができました。

学んだことは、はん長になったらしっかりして、はんのみんなにつたえたり、しじをしたほうがいと学びました。

活動はんでは、はん長の子が、「次は、こことここに行くよ。ついてきてね。」と、みんなの事を考えてはん長をしてくれました。

はんの子たちも、「うん、わかった。でも次は、ここにいこうよ。」と、はん長の言うとおりにじゃなくて、自分の意見も言っていて、いいなとおもいました。

ナイトゲームの時も、「せまい道の時は1列で、ひろい道の時は2列でいこう。」とはん長が言ってくれたので、安全にたのしくできました。

私ははん長に、「時間、大丈夫? 3分前にはもどったほうがいいよ。」と時間をはん長につたえていました。活動はんでも、ちこくもなく、しょくいんの方に、「時間ピッ

タリだね！」と言われました。学校で、1分前こうどうをされていてよかったとおもいました。

学んだことは、学校でひごろやっている事が、しぜんの家でじっせんできてよかったなあとおもいました。

私は、この集団宿泊を通して、みんなとの協力の大切さを感じました。1人が意見を言ったりしたらみんなさんせいをしたり、「ちがうんじゃない？」「でも、こっちの意見のほうがいいよ。」「じゃあ、こっちにしようか。」と協力ができたと思います。

これからは、わからない時とかは、みんなの意見をきいてみたり、こまっている人とかがいたら自分から声をかけていこうとおもいました。